

令和7年度

大学教育の成果に関するアンケート調査結果

令和7年9月
星槎道都大学 IR監査室

【調査目的】

本学のアセスメント・プランに基づき、PDCAサイクルの循環として、令和4年度卒業生の学修成果を検証し、教育改善を図るためアンケート調査を実施した。

【調査構成】

本調査は、以下の2つの調査から構成される。

- I. 卒業生に対する大学教育の成果に関するアンケート調査
- II. 就職先企業等に対する大学教育の成果に関するアンケート調査

I 卒業生に対する大学教育の成果に関するアンケート調査

【調査概要】

- (1) 調査方法 … 郵送依頼、WEB回答 (Microsoft Formsを使用。)
- (2) 調査実施時期 … 令和7年7月31日(木)～8月29日(金)
- (3) 調査対象 … 令和4年度卒業生(令和4年9月卒業、令和5年3月卒業)
- (4) 対象人数 … 対象人数:183人(※外国人留学生、案内が未着であった卒業生を除く)
- (5) 回答数・回答率 … 回答数:33人 回答率:18.0%

【調査項目一覧】

- Q1 卒業年等を教えてください
- Q2 所属していた学部・学科を教えてください
- Q3 現在の勤務先について教えてください。
- Q4 現在の職業(業種)を教えてください。
- Q5 現在の勤務先での雇用形態について教えてください。
- Q6 大学時代の学びや経験等は、現在どの程度役立っていますか… (全15問 5択)
- Q7 在学中、あなたはどの程度能力・スキルを身につけましたか。… (全9問 4択)
- Q8 卒業後の経験を踏まえ、星槎道都大学の学生生活について現在どのように感じていますか。… (4択)
- Q9 卒業後の経験を踏まえ、星槎道都大学の教育内容について現在どのように感じていますか。… (4択)
- Q10 在学中にもっと高めておけば良かったと思う力や身につけておきたかった能力について … (全15問 4択)
- Q11 星槎道都大学に対するご意見やご要望等がありましたらご入力ください。… (自由記述)

【結果報告】

- Q1 卒業年等を教えてください
- Q2 所属していた学部・学科を教えてください

卒業年次	総計	経営学部 経営学科	社会福祉学部 社会福祉学科	美術学部 デザイン学科	美術学部 建築学科
令和4(2022)年9月期卒業生	2	2			
令和5(2023)年3月期卒業生	31	13	7	8	3
計	33	15	7	8	3

- Q3 現在の勤務先について教えてください。

卒業年次	総計	%	経営学部 経営学科	社会福祉学部 社会福祉学科	美術学部 デザイン学科	美術学部 建築学科
卒業時の勤務先と変わらない	26	78.8%	13	5	5	3
退職し、無職	1	3.0%			1	1
転職した	6	18.2%	2	2	2	2
総計	33	100.0%	15	7	8	3

Q3 現在の勤務先について

(単位: %)

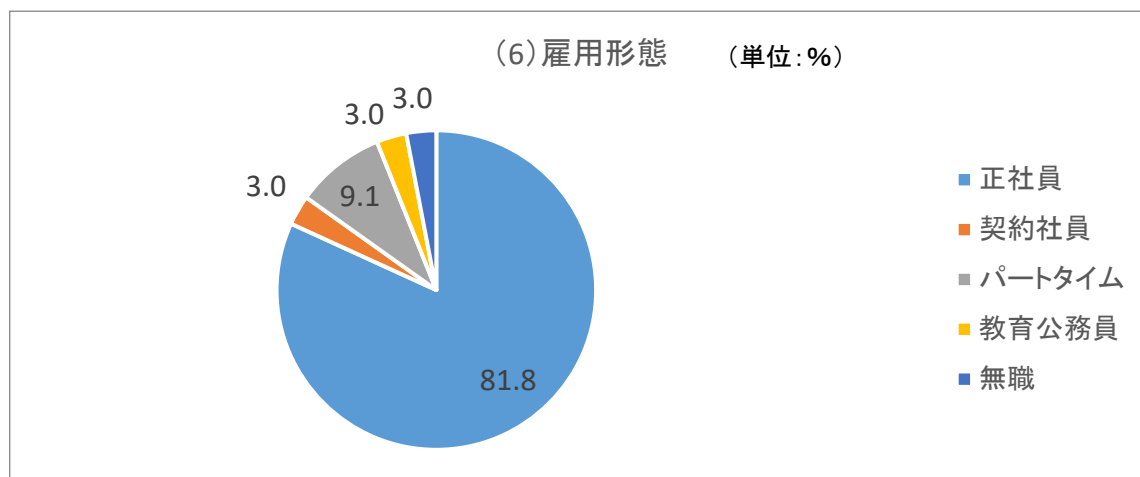


Q4 現在の職業(業種)を教えてください。

	総計	%	経営学部 経営学科	社会福祉学部 社会福祉学科	美術学部 デザイン学科	美術学部 建築学科
土木業	1	3.0%	1			
建設業	3	9.1%	1			2
製造業	2	6.1%			2	
運輸・郵便業	1	3.0%	1			
卸売・小売業	2	6.1%	2			
金融・保険業	1	3.0%	1			
学術・専門・技術サービス業	2	6.1%	2			
教育・学習支援業	3	9.1%	2	1		
医療・福祉	5	15.2%		4	1	
宿泊・飲食サービス業	1	3.0%			1	
生活関連サービス・娯楽業	1	3.0%			1	
公務<国家・地方>	4	12.1%	1	2		1
サービス業<他に分類されない>	4	12.1%	2		2	
ハウスメーカー	1	3.0%	1			
未回答	1	3.0%	1			
無職	1	3.0%			1	
総計	33	100.0%	15	7	8	3

Q5 現在の勤務先での雇用形態について教えてください。

	総計	%	経営学部 経営学科	社会福祉学部 社会福祉学科	美術学部 デザイン学科	美術学部 建築学科
正社員	27	81.8%	13	6	5	3
契約社員	1	3.0%	1			
パートタイム	3	9.1%	1		2	
教育公務員	1	3.0%		1		
無職	1	3.0%			1	
総計	33	100.0%	15	7	8	3



Q6 大学時代の学びや経験等は、現在どの程度役立っていますか。 (全15問 5択)

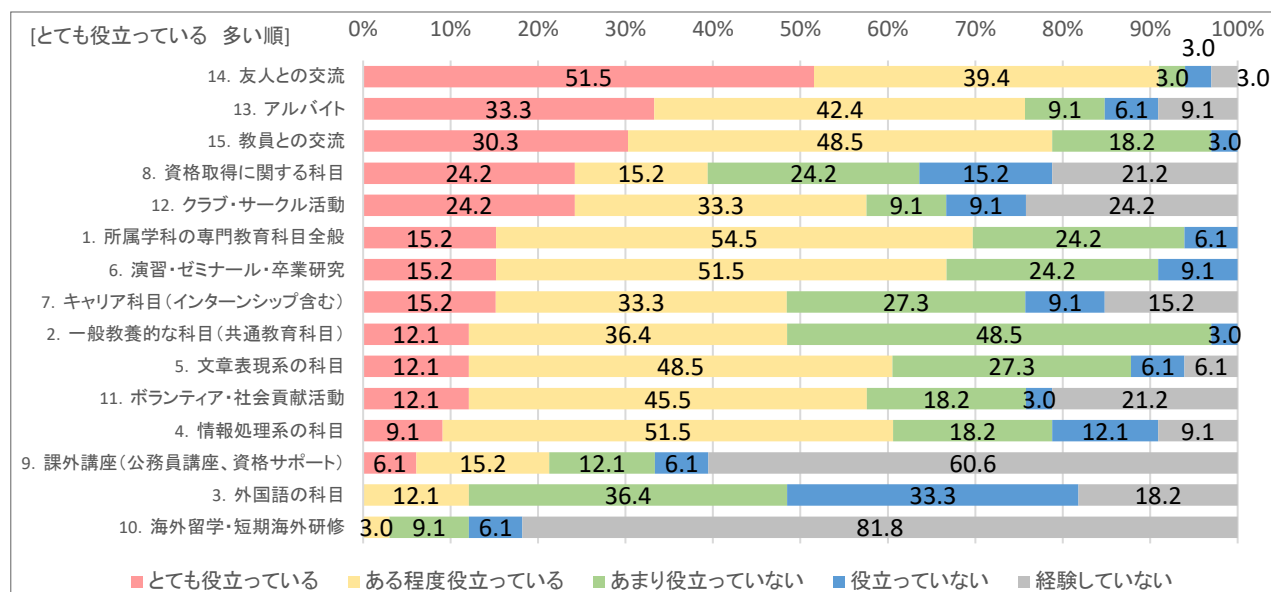
- ・ 令和4年度卒業生を対象に、大学時代の学びや経験が現在の生活にどの程度役立っているかを把握するための調査。

<調査結果における分析(一部抜粋)>

- ・ 以下の15個の質問項目を設定している。

- | | | |
|---------------------|------------------------|-------------------|
| 1. 所属学科の専門教育科目全般 | 6. 演習・ゼミナール・卒業研究 | 11. ボランティア・社会貢献活動 |
| 2. 一般教養的な科目(共通教育科目) | 7. キャリア科目(インターンシップを含む) | 12. クラブ・サークル活動 |
| 3. 外国語の科目 | 8. 資格取得に関する科目 | 13. アルバイト |
| 4. 情報処理系の科目 | 9. 課外講座(公務員講座、資格サポート) | 14. 友人との交流 |
| 5. 文章表現系の科目 | 10. 海外留学・短期海外研修 | 15. 教員との交流 |

- ・ 回答項目を「とても役立っている」「ある程度役立っている」「あまり役立っていない」「役立っていない」「経験していない」の5項目に設定している。
- ・ 集計結果に対して、「とても役立っている」と回答した割合について分析する。



＜所見＞

「とても役立つ」と回答した割合が最も高いのは「14 友人との交流」で割合は51.5%だった。
次に高い割合は、「13 アルバイト」が33.3%、「15 教員との交流」30.3%。
「とても役立つ」・「役立つ」の合計値を「肯定的回答」として各項目を見ると、「14 友人との交流」は90.9%、「15 教員との交流」は78.8%、「13 アルバイト」は75.8%だった。
これらの結果から、大学での人の関わりに関する経験が社会に出た後も活かされており、大学教育がこれらの能力育成に寄与していると考えられる。

Q7 在学中、あなたはどの程度能力・スキルを身につけましたか。(全9問 4択)

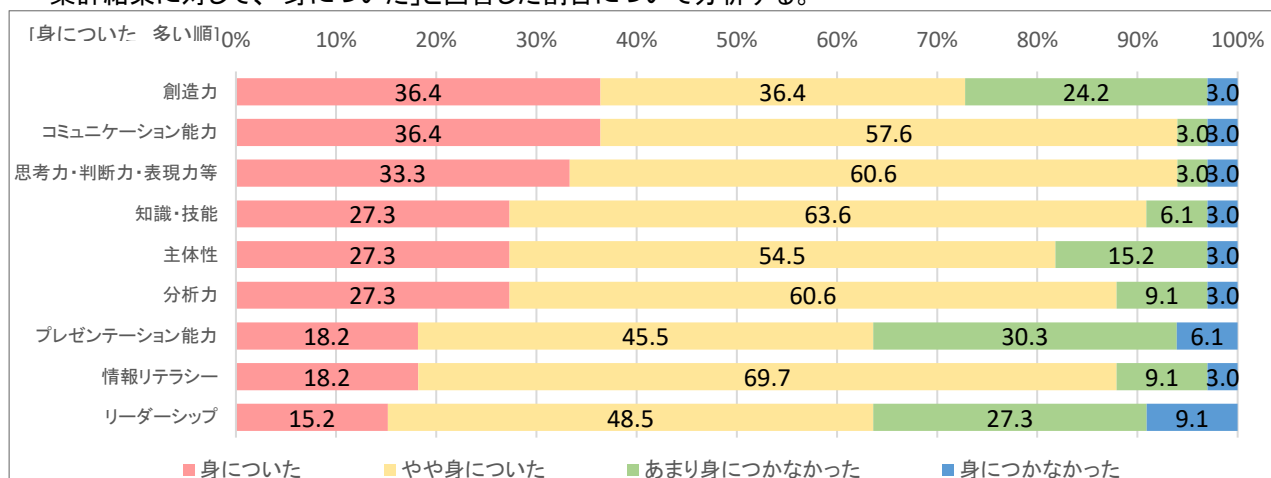
- ・ 令和4年度卒業生を対象に、在学中に身につけた能力・スキルについて把握するための調査。

＜調査結果における分析(一部抜粋)＞

- ・ 以下の9個の質問項目を設定している。

- 知識・技能
- 思考力・判断力・表現力等
- 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
- 分析力
- 創造力
- プレゼンテーション能力
- コミュニケーション能力
- リーダーシップ
- 情報リテラシー

- ・ 回答項目を「身についた」「やや身についた」「あまり身につけていない」「身につけていない」の4項目に設定している。
- ・ 集計結果に対して、「身についた」と回答した割合について分析する。



＜所見＞

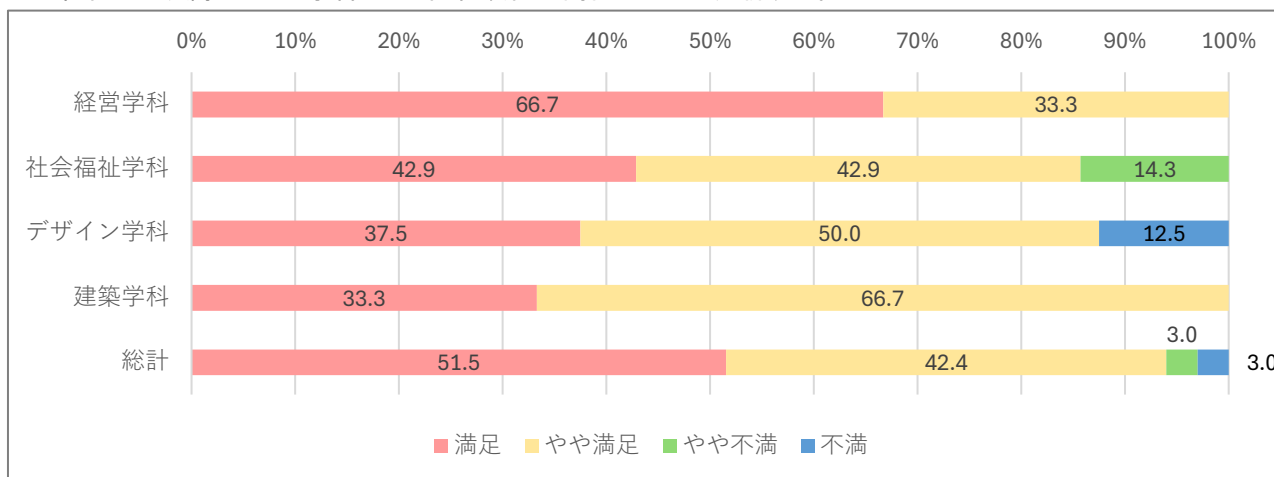
「身についた」の回答の割合が多かったのは「想像力」と「コミュニケーション能力」で、どちらも36.4%だった。
次に高い割合は「思考力・判断力・表現力等」で33.3%。
「身についた」・「やや身についた」の合計値を「肯定的回答」として各項目を見ると、各項目ともに60%以上の卒業生が肯定的回答をしていることがわかる。特に高い割合だったのが、「コミュニケーション能力」の94.0%と「思考力・判断力・表現力等」93.9%で、ほぼすべての卒業生がこれらのスキルを身につけたと回答している。
これらのことから、本学の教育は令和4年度卒業生の能力育成において多くの項目で一定の成果をあげていることがわかる。

Q8 卒業後の経験を踏まえ、星槎道都大学の学生生活について現在どのように感じていますか。

- ・ 令和4年度卒業生を対象に、在学中の学生生活への満足度を把握するための調査。

<調査結果における分析(一部抜粋)>

- ・ 回答項目を「満足」「やや満足」「やや不満」「不満」の4項目に設定している。
- ・ 卒業生が所属していた学科ごとに回答項目の割合について分析する。



<所見>

学生生活については、総計で見ると「満足」が51.5%、「やや満足」が42.4%と、合計して93.9%の卒業生が肯定的な回答をしている。

学科ごとに見ると、「満足」と答えた割合は経営学科が66.7%、社会福祉学科が42.9%、デザイン学科が37.5%、建築学科が33.3%となっている。「満足」と「やや満足」の合計に関しては、経営学科と建築学科は100%と、すべての卒業生が学生生活に満足している。社会福祉学科とデザイン学科においても「満足」「やや満足」の割合は80%以上と高い割合になっている。

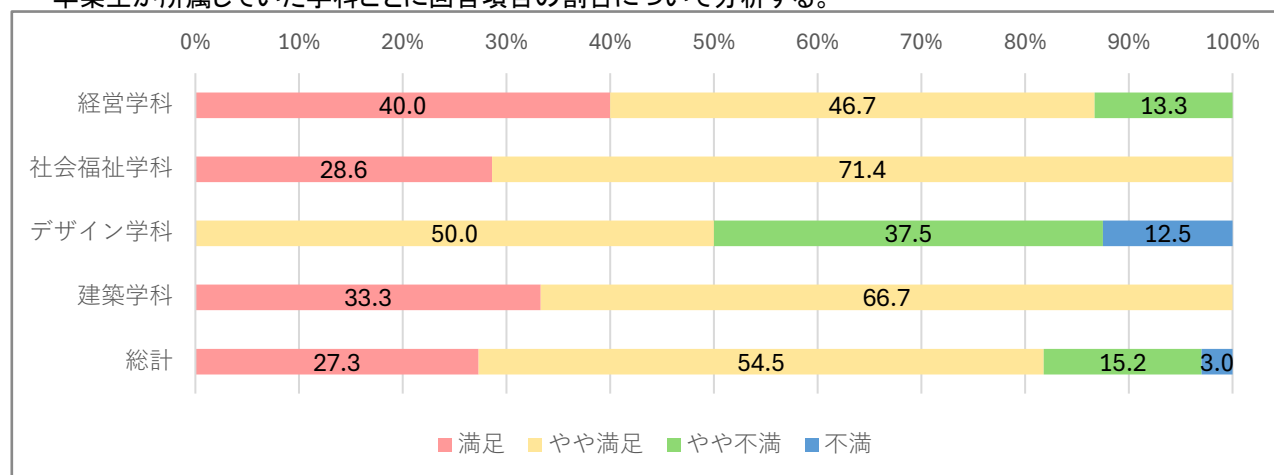
これらのことから、令和4年度卒業生の多くは学生生活について満足していると考えられる。

Q9 卒業後の経験を踏まえ、星槎道都大学の教育内容について現在どのように感じていますか。

- ・ 令和4年度卒業生を対象に、本学の教育内容への満足度を把握するための調査。

<調査結果における分析(一部抜粋)>

- ・ 回答項目を「満足」「やや満足」「やや不満」「不満」の4項目に設定している。
- ・ 卒業生が所属していた学科ごとに回答項目の割合について分析する。



<所見>

教育内容については、総計で見ると「満足」が27.3%、「やや満足」が54.5%と、合計して81.8%の割合が肯定的な回答をしている。

学科ごとに見ると、「満足」の割合は経営学科40.0%、社会福祉学科28.6%、デザイン学科0%、建築学科33.3%。「満足」と「やや満足」の合算値で見ると、社会福祉学科と建築学科は100%と高く、経営学科は86.7%、デザイン学科は50.0%が教育内容に満足と回答している。

これらのことから、令和4年度卒業生の本学の教育内容についての満足度について、全体的に見て高く評価されていると考える。

Q10 在学中にもっと高めておけば良かったと思う力や身につけておきたかった能力について （全15問 4択）

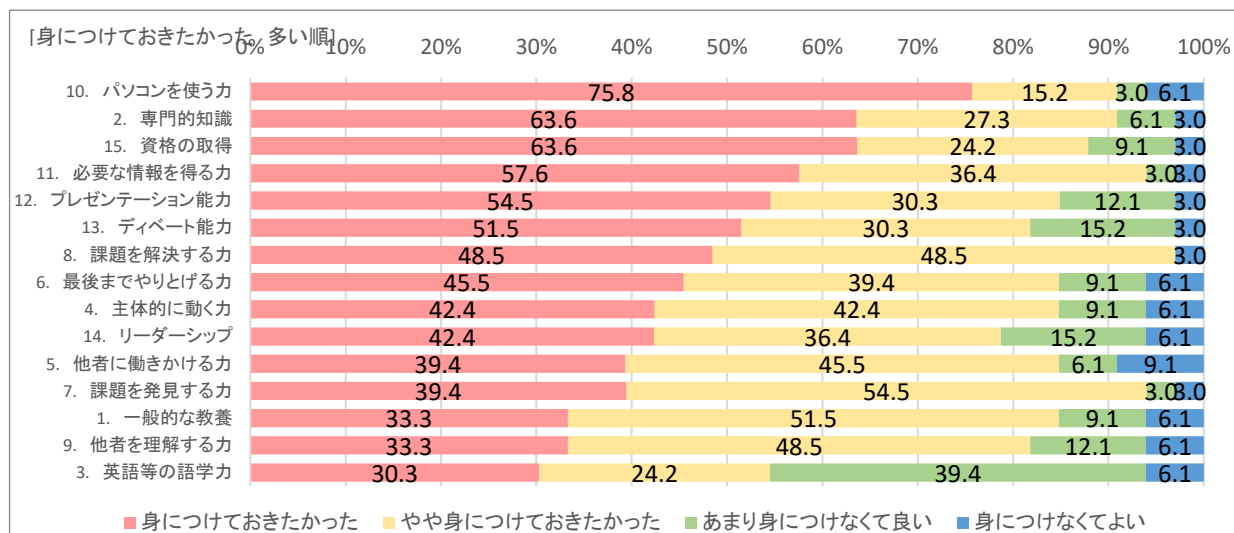
- ・ 令和4年度卒業生を対象に、在学中に身につけておきたかったと感じる能力を把握するための調査。

＜調査結果における分析（一部抜粋）＞

- ・ 以下の15個の質問項目を設定している。

- | | | |
|--------------|---------------|-----------------|
| 1. 一般的な教養 | 6. 最後までやりとげる力 | 11. 必要な情報を得る力 |
| 2. 専門的知識 | 7. 課題を発見する力 | 12. プレゼンテーション能力 |
| 3. 英語等の語学力 | 8. 課題を解決する力 | 13. ディベート能力 |
| 4. 主体的に動く力 | 9. 他者を理解する力 | 14. リーダーシップ |
| 5. 他者に働きかける力 | 10. パソコンを使う力 | 15. 資格の取得 |

- ・ 回答項目を「身につけておきたかった」「やや身につけておきたかった」「あまり身につけなくてよい」「身につけなくてよい」の4項目に設定している。
- ・ 集計結果に対して、「身につけておきたかった」と回答した割合について分析する。



＜所見＞

在学中にもっと高めておけば良かったと思う力や身につけておきたかった能力について、「身につけておきたかった」と回答した割合が最も高いのが「10 パソコンを使う力」の75.8%だった。

次に高かったのは「2 専門的知識」と「15 資格の取得」で、ともに割合は63.6%だった。

「身につけておきたかった」・「やや身につけておきたかった」の割合が最も高いのは「8 課題を解決する力」だった。

次に高いのは「11 必要な情報を得る力」94.0%、「7 課題を発見する力」93.9%。

「身につけておきたかった」で最も高かった「10 パソコンを使う力」においては91.0%だった。

これらのことから、2022 (R4) 年度卒業生が在学中に身につけておきたかったスキルとして、PCスキルや専門的な知識等の仕事をする際に実用的に必要なスキルを主に上げていたが、自ら課題を発見・解決するような力とそのために必要な情報を得る力も身につけておきたかったと回答していると考ええる。

Q11 星槎道都大学に対するご意見やご要望等がありましたらご入力ください。 （自由回答）

- ・ 本学への各種意見にについての調査。

＜調査結果における分析（一部抜粋）＞

- ・ 総合的な本学への各種意見を、任意として自由記述形式で収集した。
- ・ 全回答数は3件だった。回答内容は以下の通り。

＜回答内容（一部要約・抜粋）＞

〔経営学部 経営学科〕

最高の大学です！卒業生として誇りに思っています！！

〔社会福祉学部 社会福祉学科〕

先生達のご指導があり、国家資格を2つ取得することができました。4年間ありがとうございました。

〔美術学部 デザイン学科〕

アトリエ棟が夏は暑くて授業に集中できない環境だった。アトリエ棟で行う授業はせっかく専門的なことが学べるのに、集中しづらい環境では勿体ないのでエアコンをつけるなど対策をしてほしい。

※2025年9月現在、アトリエ棟教室にエアコン設置済み

＜所見＞

意見・要望からは早急に対応を要する重要意見等はなかった。

Ⅱ 就職先企業等に対する大学教育の成果に関するアンケート調査

【調査概要】

- (1) 調査方法 … 郵送依頼、WEB回答 (Microsoft Formsを使用。)
 (2) 調査実施時期 … 令和7年7月31日(木)～8月29日(金)
 (3) 調査対象 … 令和4年度卒業生の就職先企業等

【調査項目一覧】

- Q1-1 貴社(団体)名をご記入願います。
 Q1-2 貴社(団体)の業種を選択してください。
 Q2 貴社(団体)では 星槎道都大学の卒業生が在職していますか？
 Q3 貴社(団体)に勤務する 星槎道都大学出身者 の人数を、おわりの範囲でご入力ください。
 Q4 星槎道都大学では、下記の人材育成を目標に教育しておりますが、本学卒業生はどの程度身についていると思われますか。(全5問 4択)
 Q5 星槎道都大学出身者の社会人基礎力を、他の社員(職員)様と比較して評価してください。(全12問 4択)
 Q6 貴社(団体)で求められる人材像に照らして、本学でどのような教育が必要だとお感じになりますか？(自由記述)
 Q7 星槎道都大学に対するご意見やご要望等がありましたらご入力ください(自由記述)

【結果報告】

- Q1-1 貴社(団体)名をご記入願います。
 Q1-2 貴社(団体)の業種を選択してください。

産業分類	発送数		回答数		在籍者あり		在籍者なし		回答率 (回答数/発送数)
A 農業・林業	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
D 建設業	18	12.7%	11	7.7%	10	27.8%	1	16.7%	61.1%
E 製造業	15	10.6%	4	2.8%	4	11.1%	0	0.0%	26.7%
F 電気・ガス・エネルギー系	3	2.1%	1	0.7%	0	0.0%	1	16.7%	33.3%
G 情報・IT・通信	2	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
H 運輸・郵便・引越	3	2.1%	1	0.7%	0	0.0%	1	16.7%	33.3%
I 卸・小売販売	22	15.5%	9	6.3%	8	22.2%	1	16.7%	40.9%
K 不動産・物品賃貸・レンタル	8	5.6%	2	1.4%	2	5.6%	0	0.0%	25.0%
L 学術・専門技術・広告代理店	1	0.7%	1	0.7%	1	2.8%	0	0.0%	100.0%
M 宿泊・飲食サービス	4	2.8%	2	1.4%	2	5.6%	0	0.0%	50.0%
N 娯楽・フィットネス・旅行	3	2.1%	1	0.7%	1	2.8%	0	0.0%	33.3%
P 福祉・医療・保育	28	19.7%	5	3.5%	4	11.1%	1	16.7%	17.9%
O 教育・学習支援	7	4.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
R その他サービス・警備・人材サービス	17	12.0%	1	0.7%	1	2.8%	0	0.0%	5.9%
S 官公庁・自治体	10	7.0%	4	2.8%	3	8.3%	1	16.7%	40.0%
総計	142	100.0%	42	29.6%	36	100.0%	6	100.0%	29.6%

Q2 貴社(団体)では 星槎道都大学の卒業生が在職していますか？

Q3 貴社(団体)に勤務する 星槎道都大学出身者 の人数を、おわりの範囲でご入力ください。

在職者人数	事業者数	割合(%)
0	6	14.3%
1～5	32	76.2%
6～10	3	7.1%
11～15	1	2.4%
合計	42	100.0%

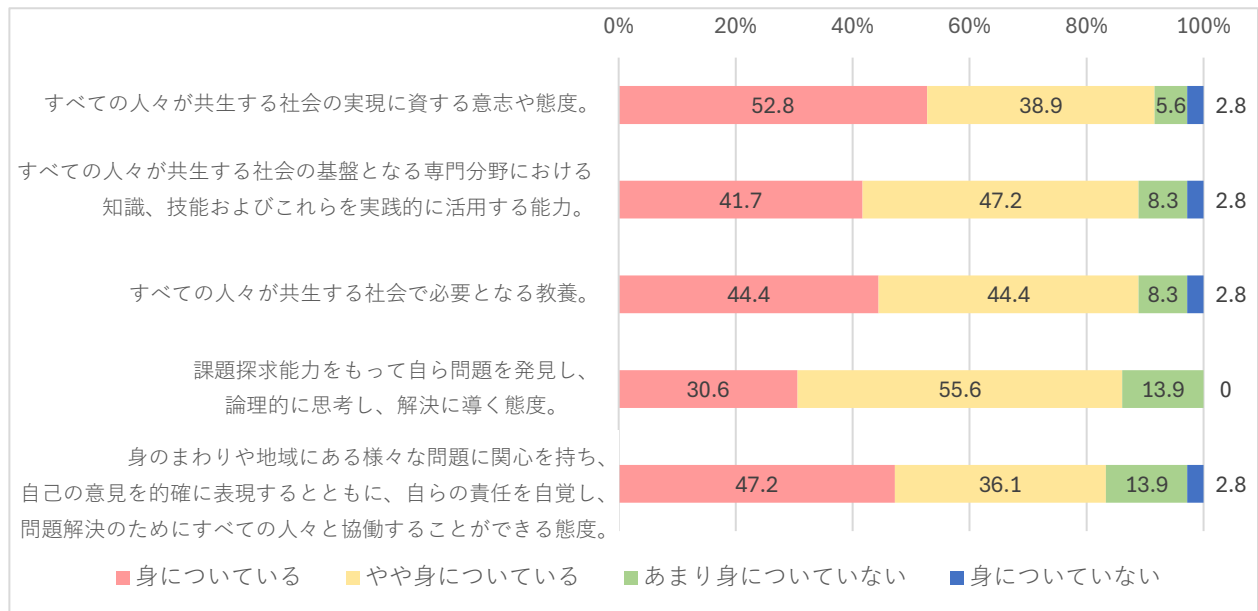
※在職者数には、調査対象年度以外の卒業生を含む。
 平均在職者数:2.2人
 在職者がいる事業所だけの場合 平均在職者数:2.6人

Q4 星槎道都大学では、下記の人材育成を目標に教育しておりますが、本学卒業生はどの程度身についていると思われますか。(全5問 4択)

- ・ 企業で働く本学の卒業生における、本学の人材育成目標の身につけ方についての調査。

<調査結果における分析(一部抜粋)>

- ・ 以下の5個の質問項目を設定している。
 1. すべての人々が共生する社会の実現に資する意志や態度
 2. すべての人々が共生する社会の基盤となる専門分野における知識、技能およびこれらを実践的に活用する能力
 3. すべての人々が共生する社会で必要となる教養
 4. 課題探求能力をもって自ら問題を発見し、論理的に思考し、解決に導く態度
 5. 身のまわりや地域にある様々な問題に関心を持ち、自己の意見を的確に表現するとともに、自らの責任を自覚し、問題解決のためにすべての人々と協働することができる態度
- ・ 回答項目を「身についている」「やや身についている」「あまり身についていない」「身についていない」の4項目に設定している。
- ・ 集計結果に対して、「身についている」と回答した割合について分析する。



<所見>

本学卒業生における星槎道都大学の人材育成目標の定着状況について、「身についている」の割合が最も高かったのは「すべての人々が共生する社会の実現に資する意志や態度」の52.8%だった。「身についている」と「やや身についている」の合計を肯定的回答としてみると、すべての項目で肯定的回答が80%以上と高い割合になっていることがわかる。「課題探求能力をもって自ら問題を発見し、論理的に思考し、解決に導く態度」に関しては、肯定的回答が他の項目と比べ若干低い割合になっているが、「身についていない」への回答は無かった。これらのことから、令和4年度卒業生における本学の人材育成目標の定着については、すべての項目において高い水準となっており、就職先企業から評価されていると考える。

Q5 星槎道都大学出身者の社会人基礎力を、他の社員（職員）様と比較して評価してください。（全12問 4択）

- ・ 企業で働く本学の卒業生における社会人基礎力の身につき方についての調査。

<調査結果における分析（一部抜粋）>

- ・ 以下の12個の質問項目を設定し、内容ごとに3つのグループに分ける。

前に踏み出す力

1. 主体性（物事に進んで取り組む力）
2. 働きかけ力（他人に働きかけ巻き込む力）
3. 実行力（目的を設定し確実に行動する力）

考え抜く力

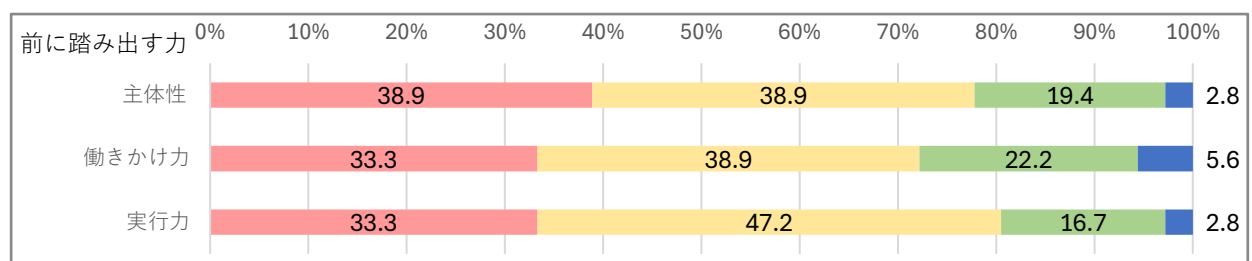
4. 課題発見力（現状を分析し目的や課題を明らかにする力）
5. 計画力（課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力）
6. 創造力（新しい価値を生み出す力）

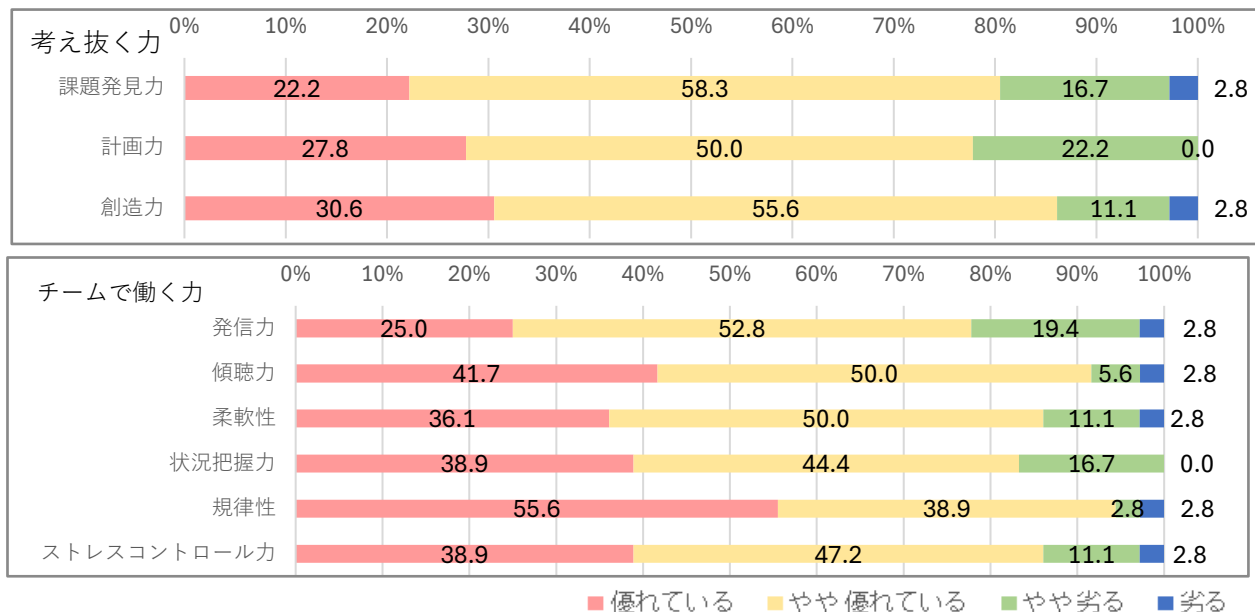
チームで働く力

7. 発信力（自分の意見をわかりやすく伝える力）
8. 傾聴力（相手の意見を丁寧に聴く力）
9. 柔軟性（意見の違いや立場の違いを理解する力）
10. 状況把握力（自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力）
11. 規律性（社会のルールや人との約束を守る力）
12. ストレスコントロール力（ストレスの発生源に対応する力）

- ・ 回答項目を「優れている」「やや優れている」「やや劣る」「劣る」の4項目に設定している。
- ・ 集計結果に対して、「身についている」と回答した割合について分析する。

	前に踏み出す力			考え抜く力			チームで働く力					
	主体性	働きかけ力	実行力	課題発見力	計画力	創造力	発信力	傾聴力	柔軟性	状況把握力	規律性	ストレスコントロール力
優れている	38.9%	33.3%	33.3%	22.2%	27.8%	30.6%	25.0%	41.7%	36.1%	38.9%	55.6%	38.9%
やや優れている	38.9%	38.9%	47.2%	58.3%	50.0%	55.6%	52.8%	50.0%	50.0%	44.4%	38.9%	47.2%
やや劣る	19.4%	22.2%	16.7%	16.7%	22.2%	11.1%	19.4%	5.6%	11.1%	16.7%	2.8%	11.1%
劣る	2.8%	5.6%	2.8%	2.8%	0.0%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	0.0%	2.8%	2.8%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%





＜所見＞

本学卒業生における星槎道都大学の社会人基礎力について、3グループごとの回答項目における「優れている」の平均を比較すると、チームで働く力が39.4%、前に踏み出す力が35.2%、考える力が26.9%だった。「優れている」・「やや優れている」の合計値を「肯定的回答」として、3グループごとの回答項目における肯定的回答の平均を比較すると、チームで働く力が76.8%、前に踏み出す力が81.5%、考える力が86.6%と、どのグループでも肯定的な回答の割合は80%前後だった。これらのことから、令和4年度卒業生の社会人基礎力においては、どの項目も一定の成果をあげており、特に、チームで働く力の「規律性」が就職先等企業において評価されていると考える。

Q6 貴社(団体)で求められる人材像に照らして、本学でどのような教育が必要だとお感じになりますか？

(自由回答)

- ・ 企業で求められる人材像に照らして本学で教育を望む能力についての調査。

＜調査結果における分析＞

- ・ 貴社(団体)で求められる人材像に照らして本学で教育を望む能力を、任意として自由記述形式で収集した。
- ・ 全回答数は21件だった。回答内容は以下の通り。

＜回答内容(一部要約・抜粋)＞ … 全 22件

■ 主体性・行動力等の育成…7件

- ・ 行動する人材。
- ・ 主体的に取り組まないと形にならないような授業があるといい。
- ・ 社会人としての仕事の取り組み方を柔軟に受け止め自ら進んで行動できるような行動力を身につけてもらいたい。
- ・ 挑戦する考え方を尊重するような考え方。
- ・ 提案する力の育成。
- ・ 問題解決能力と課題発見力。
- ・ 経営視点を持って職務に取り組むマインドと、企業が営利団体であると同時に、社会の公器として地域や関係する人々、団体の幸福を実現するために存在することを理解して社会に出る準備。

■ 協調性・コミュニケーション力・人間力・チームワークの育成…5件

- ・ チームで取り組むことや人間力を高める教養が必要だと考える。
- ・ 周囲と協力する力を養ってほしい。
- ・ 個人自らの主体性と周りとの協調性のバランスの取れた人材を求めている。
- ・ コミュニケーションと持続性
- ・ 高いレベルのコミュニケーション力を活かした企画提案の訓練教育

■ 知識・論理的思考・専門性の育成…4件

- ・ 色々なことを学ぼうとする知的好奇心
- ・ 専門知識の向上
- ・ 大小を問わず、自分の行為行動に対して、その目的と自分なりの答えを導く「論理的思考」の知識を育成してほしい。
- ・ 興味の有る企業での実習(2週間程)

■ 人間性・誠実さ・向上心の育成…4件

- ・ 向上心と誠実さの醸成
- ・ 仕事に誠実に取り組む姿勢は、他の従業員を感心させ、考えさせてくれます。そのような学生を育成してほしい。
- ・ 物事に対して前向き、努力が出来る人材になって頂きたい。
- ・ 個性を生かし魅力ある学業の進め方を試行錯誤して欲しい。

■ その他…1件

- ・ あらゆることに対応できる柔軟性と、いかにして心身を健康に保つことができるかが重要だと感じる。

<所見>

記述の中では、行動力・主体性といった単語が頻出しており、企業が求める人材として、自ら積極的に動ける人材を強く求めていると考える。提案力や問題解決能力といった、課題発見とその解決に向けた思考力の醸成を期待する意見もあり、自ら課題を見つけることのできる人材のニーズが高いことが感じ取れた。

また、コミュニケーションや協調性など、対人関係における能力も重要視されており、チームで働く力を育成することも期待されていると考える。

以上の傾向から、主体性・協働性・思考力といった能力を育成していくことが企業ニーズに応える人材育成につながると考えられる。

Q7 星槎道都大学に対するご意見やご要望等がありましたらご入力ください。（自由回答）

- ・ 本学への各種意見についての調査。

<調査結果における分析(一部抜粋)>

- ・ 総合的な本学への各種意見を、任意として自由記述形式で収集した。
- ・ 全回答数は22件だった。回答内容(一部抜粋)は以下の通り。
- ・ なお、個人情報の保護に関する法律および星槎道都大学学生個人情報保護規程に基づき、個人が特定される内容は割愛する。

<回答内容(一部要約・抜粋)> … 全 20件

■ 教育内容・教育の質に関する要望・意見…4件

- ・ 引き続き大学教育の向上をお願いいたします。
- ・ 福祉をよく学んだ質の高い学生を輩出していただきたいと思います。それが近い将来の業界への人材投資につながると思います(人材難の中そういうことをよく感じております)
- ・ 弊社は建築の技術者を常に募集しておりますので、インターンシップなどお問い合わせいただければ幸いです。
- ・ 例年弊社を受けてくださる学生様が増えており、かつ早期から動かれているため、意識の高い方が多いように感じます。

■ 学生の資質・人材育成に関する評価・期待…7件

- ・ 個人差が前提にはなりますが、他校の学生と比較すると、意思決定(決断)の早さ(潔さ)に大変好感がもてます。
- ・ 採用させて頂いた方はコミュニケーション力、協調性が高く弊社の模範となる人材です。将来的にも期待しております。今後も積極的に採用させて頂けると幸いです。
- ・ 卒業生も大変活躍していただいております。
- ・ 当町の職員は、柔軟に行動力できる卒業生です。今後更なる地域での活躍を期待しています。
- ・ 御校出身の社員が在籍しておりますが、業務において大変活躍しております。周りの先輩社員からの信頼も厚く将来が楽しみな社員です。
- ・ 御校出身の社員は将来有望な職員であり、今後益々の成長および活躍を期待しております。
- ・ 今後また放課後等デイサービスに興味の有る学生さんがおりましたらご紹介下さいますようお願い申し上げます。

■ 情報提供・連携に関する要望・意見…3件

- ・ 貴学に在籍する青森出身者の割合をご教示いただけますと幸いです。
- ・ ここ2年、応募が来ていない状況です。原因は分かりませんが、ご配慮頂ければ幸いです。
- ・ 最終学歴データが全員分ない為、正確な事がお伝え出来ません。ご協力できず申し訳ございません。

■ その他メッセージ等…6件

- ・ いつもありがとうございます。引き続き宜しくお願い申し上げます。
- ・ いつもお世話になっております。日頃よりお引き立て賜りましてありがとうございます。26卒採用も継続しておりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。
- ・ 御校の学生様には弊社のインターンシップや説明会等にご参加頂き誠にありがとうございます。引き続き何卒宜しくお願い申し上げます。
- ・ 御校の学生様に弊社を選んでいただけるよう努力してまいりますので、今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。
- ・ ぜひ今後ともよろしくお願い致します！なんでもご協力させてください。
- ・ 毎年、多くの学生様を紹介いただきありがとうございます。引き続きよろしくお願い致します。

<所見>

意見・要望からは早急に対応を要する重要意見等はなかった。

なお、一部要望に関しては関連部局へ情報を共有し、各部局において対応を測っている。

以 上